

清代史料筆記叢刊

浪跡叢談續談三談



清代史料筆記叢刊

浪跡叢談 續談 三談

〔清〕梁章鉅撰

中華書局

清代史料筆記叢刊
浪跡叢談 續談 三談

〔清〕梁章鉅 撰
陳鐵民 點校

中華書局出版
(北京王府井大街36號)

新華書店北京發行所發行
外文印刷廠印刷

787×1092 毫米 1/32·17 1/8 印張·308 千字
1981年9月第1版 1981年9月北京第1次印刷
印數 00,001—14,400 冊
統一書號: 11018·947 定價: 1.60 元

點校說明

浪跡叢談、浪跡續談、浪跡三談，是清梁章鉅撰寫的。梁章鉅（一七七五——一八四九），字閔中，又字荊林，晚年自號退菴，祖籍福州府長樂縣（今福建省長樂縣），清初遷居福州城中。他是嘉慶壬戌（一八〇二）進士，歷任軍機章京、禮部儀制司員外郎、湖北荊州府知府、江蘇按察使、山東按察使、江蘇布政使、護理江蘇巡撫、甘肅布政使、廣西巡撫、江蘇巡撫，兼署兩江總督等職，道光壬寅（一八四二）正月因病辭官，此後即閑居家中，專事著述。梁氏長期在外省任職，于地方利弊，了然胸中，用人理財，頗稱幹練，曾經為地方做過一些興利除弊的好事。鴉片戰爭時期地主階級抵抗派的著名首領林則徐，是梁氏的朋友和同鄉，對林在廣東查禁鴉片的舉動和因此被革職查辦的遭遇，他是支持和同情的。道光辛丑（一八四一）七月，梁氏調任江蘇巡撫，曾親自帶兵赴上海縣，協同愛國將領陳化成訓練士卒，部署防務。壬寅五月，英軍進入長江，兩江總督牛鑒聞風逃遁，不久鎮江陷落，時梁氏雖已引疾辭官，但對投降降派的辱國，是頗感憤慨的。他寫詩說：「清時何敢談形勝，讀畫因君一慨慷。」「誰識澄清無限思，扁舟一老獨茫然。」（題金亞伯廷尉大江泛月圖）表現了一定的愛國思想。

梁氏生平博涉典墳，著述宏富，除這裏刊印的三種筆記外，還有文選旁證、三國志旁證、論語集註旁證、孟子集註、經塵、夏小正通釋、清書錄、師友集、退菴隨筆、南省公餘錄、樞垣紀略、歸田瑣記、稱謂拾遺、楹聯叢話、巧對錄、藤花吟館詩鈔、退菴詩存、南浦詩話、退菴金石書畫跋等，共達數十種。

浪跡叢談十一卷，作於道光丙午（一八四六）至道光丁未（一八四七），刊於道光丁未冬。它雜記清末的時事，作者同時代一些人物的事跡，清代的某些典章制度和揚州一帶的地方名勝、掌故。還涉及古代名物、史事的考訂，古代詩歌、碑銘、書畫的評介，甚至旁及作者聞見的方藥。此外，還過錄了一些作者同師友唱和贈答的詩作。浪跡叢談八卷，作於道光丁未至道光戊申（一八四八），刊於道光戊申冬，內容與叢談相近，惟較少記述時事，而多記載溫州、杭州、蘇州等地的名勝、風俗和物產，還記述了明、清時代有關某些戲曲、小說的舊聞和掌故。浪跡叢談六卷，作於道光戊申至道光己酉（一八四九），梁氏死後，才由其子恭辰於咸豐丁巳（一八五七）刊成，內容多雜考古代的名物、年號、飲食以及古書的文字訛誤等等。

上述三種書，有的部分記載翔實，考訂精當，對文史研究工作有一定的參考價值。而且文筆尚佳，許多條目寫來毫不枯燥，如作為閑書讀，可起到增長學識和見聞的作用。但這些書也有缺點，主要是內容龐雜，有些部份今天看來已經沒有多大價值，還有的部份轉抄自他書，並

非作者自己的創見。

浪跡叢談係據道光丁未冬亦東園刊本標點，又參校了一種浪跡叢談、浪跡續談、歸田瑣記合刻本。浪跡續談即據此種合刻本標點。合刻本中的歸田瑣記署「道光乙巳（一八四五）」北東園藏版，其他二種行款、字體均同歸田瑣記，而未寫明刊刻年代。考叢談、續談的寫作時間，均在道光乙巳之後，因此刊刻年代不可能同歸田瑣記一致，估計是繼歸田瑣記之後陸續刊印的。梁氏辭官後居浦城時，名其宅曰北東園，居杭州時，稱其室爲亦東園，可見叢談的兩種不同本子，均係梁氏的家刻本，只是刻書的地點不同罷了。此外，浪跡三談是據咸豐丁巳福州梁氏刻本標點的。叢談亦東園本中的誤字，凡據合刻本加以改正者，一律不再作校記；據其他材料加以改正者，則在該字下加圓括號列出簡單的校記，但明顯的筆誤徑行改正，不復作校記。續談、三談都沒有找到別的不同本子，但也根據其他有關材料校改了一些錯字，校改的方式和叢談一致。

陳鐵民

一九八〇年四月

浪跡叢談



浪跡叢談目錄

第一卷

浪跡(一) 別北東園詩(一) 西湖紀遊詩(二) 錢塘(四) 西湖船名(四)
金衙莊(五) 慕園雅集詩畫冊(七) 虎邱寺周鼎(八) 張皋文編修(八)
劉芙初編修(九) 金山(一〇) 焦山(一一) 雲臺師唱和詩(一二) 眉壽說(一四)
紅船(一五) 相府新舊門聯(一六) 太傅銜(一六)

第二卷

廣廈(一九) 棣園(二〇) 小玲瓏山館(二一) 二十四橋(二三) 建隆寺(二四)
桃花庵三賢祠(二五) 真一壇(二六) 水倉(二七) 喜雨唱和詩(二七) 下河舟中
雜詩(三八) 重陽(三〇) 喜雪唱和詩(三一) 師友集(三三) 少穆尚書贈聯(三四)
焦山紀游(三五) 顏柳橋(三六) 雲臺師壽聯(三八) 但都轉壽聯(三八)

第三卷

許周生駕部(三九) 吳槐江督部(四〇) 李桓軒廉訪(四三) 許小琴分司(四三)
童石塘郡丞(四四) 陳頌南給諫(四五) 沈鼎甫侍郎(四八) 吳退旃尚書(四九)
俞陶泉都轉(五〇) 陳玉方侍御(五一) 莊虞山總戎(五一)

第四卷

翰林院緣起(五三) 大學士緣起(五三) 學士緣起(五四) 謚法(五五) 追謚(五五)
奪謚(五五) 謚文(五六) 謚文正(五六) 封爵(五七) 武階(五八) 綠營武階(五九)
武職回避(六〇) 傘蓋(六〇) 世職(六一) 鼓譟(六一) 武生武舉(六二) 虛
銜(六三) 仰(六三) 改元(六三) 永嘉(六五) 保大(六五) 日本(六六)

第五卷

請鑄大錢(六六) 請行鈔法(七〇) 開礦議(七一) 行貝議(七三) 嘆夷(七三)
鴉片(七五) 水雷(七七) 礮考(七八) 天主教(七九) 均賦(八二) 斛制(八三)

赦令(八三) 科目(八四) 冗員(八七)

第六卷

鄭謙止之獄(八九) 姚明山之誣(九二) 三保太監(九三) 獅(九四) 龍神(九六)
睢工神(九七) 陞官圖(九七) 楊令公(九八) 趙普(九九) 宋江(一〇〇) 張居
正(一〇一) 外夷月日(一〇三) 平淡(一〇三) 巧拙(一〇三) 以意命名(一〇四) 以五
行命名(一〇四) 惡名(一〇五) 醜名(一〇五) 避諱(一〇六) 觸諱(一〇七) 九錫(一〇七)

第七卷

巧對補錄(一〇九) 雜謎續聞(一二三)

第八卷

方藥(一二七) 目疾虛實(一二七) 天然水(一二八) 皮硝桑葉湯(一二八) 冰黃散(一二九)
揩牙方(一二九) 固齒仙方(一三〇) 物入肺管(一三〇) 小兒脫肛不收(一三一) 產婦胎
衣不下(一三一) 接骨仙方(一三一) 祛邪靈藥(一三一) 蛇蛟蜂螫(一三一) 疝氣(一三一)

鼻血(一三) 魚骨鯁(二三) 服核桃(二三) 服海參(二三) 神仙酒(三四) 居易
錄分甘餘話各方(三四) 無顏錄兩方(三八) 解砒毒方(三九) 延壽丹(三九) 三
世醫(四二) 雄黃酒(四三) 人參(四三) 高麗參(四三) 參價(四三) 肉桂(四四)
葉天士遺事(四五)

第九卷

石鼓文(四八) 宮伯貞蓋後釋(四九) 焦山鼎銘(四九) 乙瑛碑(五二) 張遷
碑(五二) 碑中稱諱(五三) 私諡(五三) 吳與皓通(五三) 碑書夫人(五三) 碑
書遭憂(五四) 總敘旁及(五四) 魏代兼用(五五) 碑有旁注(五五) 中元後
元(五六) 空格書(五六) 人死別稱(五六) 填諱(五七) 尼稱和尚(五七) 顧
命(五八) 單名空格(五八) 碑誌異文(五八) 李斯字(五九) 諸葛碑(五九) 瘞
鶴銘舊拓本(六〇) 絕域金石(六〇) 買王買褚(六〇) 蘇米署名(六一) 書畫精
鑒(六一) 王晉卿索蘇書(六二) 鮮于伯機詩刻(六三) 李待問(六三) 思翁書
品(六三) 記筆三則(六三) 記紙四則(六四) 特健藥(六五) 寫真(六六) 黃要
叔(六六) 蒲延昌(六七) 小李將軍(六七) 易元吉(六八) 華光僧(六八) 無李

論(一六八) 合作畫(一六九) 倪雲林(一六九) 高房山(一六九) 寶繪錄(一七〇) 沈石田
世家(一七〇) 江山雪霽卷(一七一) 海天落照卷(一七二) 秋山卷(一七三) 米畫不過三
尺(一七五) 楊二山鑒賞(一七五) 宋漫堂鑒賞(一七五) 王弇州鑒賞(一七六) 王百穀題
跋(一七六) 牧牛圖(一七七) 考試畫師(一七七) 張翼(一七八) 任靖(一七八) 有筆有
墨(一七八)

第十卷

詩話(一七九) 疊字詩(一七九) 倒用成字(一八〇) 宋左彝論詩(一八〇) 謝康樂詩(一八〇)
陶靖節詩(一八一) 河梁詩(一八二) 太白詩(一八三) 溫飛卿詩(一八三) 李長吉詩(一八三)
徐筠亭說唐詩(一八三) 陳午亭說杜詩(一八四) 李文貞公說杜詩(一八六) 蘇齋師說
杜詩(一八七) 蘇齋師說蘇詩(一九〇) 劉宮保說杜詩(一九三) 王東淑論詩兩則(一九五)
郭頻伽論詩兩則(一九六) 詩集之富(一九六) 旗字押韻(一九七) 菊花詩梅花詩(一九七)
說詩謔語(一九八) 中興(一九九) 禪語翻進一層(二〇〇)

第十一卷 附

人日疊韻詩二十二首(三二) 留別邗上諸同人一首(三六)
首(三九) 小泊吳門二首(三六) 杭州新宅八首(三六)

懷邗上諸君子廿四

浪跡續談目錄

第一卷

靈巖山館(二九) 獅子林(三〇) 繡谷(三一) 瞿園(三二) 息園(三三) 孫春
陽(三三) 淮鹽情形(三三) 梁封翁(三六) 天目山(三七) 機神廟(三八) 玉皇
山(三九) 五百羅漢堂(三九) 天竺大士下山(四〇) 表忠觀碑(四三) 徐處
士(四三) 小有天園(四四) 雷峯塔(四五) 保俶塔(四六) 大佛殿(四六) 理安
寺(四七) 秋濤宮(四八) 潛園(四九) 蘇小小墓(五〇) 長豐山館(五一) 案牘
文字三十五則(五二) 戒石碑(五四)

第二卷

東甌雜記(五五) 首塗雜詩(五七) 夏湖舟行詩(五八) 過温州舊事(五九) 永嘉
聞見錄(六〇) 溫處道署(六〇) 温州郡署(六一) 郡署楹聯(六三) 東甌王
廟(六三) 王右軍墨池(六四) 二十八井(六五) 容成洞(六六) 飛霞洞(六七)

飛霞洞口題名(二六八) 戲彩堂(二六九) 英濟廟楹聯(二七〇) 永嘉忠義節孝祠楹聯(二七〇) 浩然樓(二七一) 池上樓(二七二) 江心寺門聯(二七三) 江心寺樓聯(二七三) 謝公亭(二七四) 文公祠(二七四) 卓公祠(二七五) 雙忠祠(二七六) 王梅溪逸事(二七八) 卓忠毅諡(二七八) 卓忠毅逸事(二七九) 淫祠(二八〇) 王克(二八二) 潘樾(二八二) 文信(二八三) 東甌學派(二八三) 四靈詩派(二八三) 王梅溪前身(二八三) 温州舊俗(二八四) 琵琶記(二八六) 荆釵記(二八七) 甌柑(二八八) 海錯(二八九)

第二卷

雁蕩(二九二) 大龍湫(二九三) 雁蕩亦名雁宕(二九三) 游雁蕩日記詩附(二九四)

第四卷

宮僚雅集杯(三〇九) 小滄浪七友杯(三一) 老饕(三三) 精饌(三三) 東坡肉(三四) 食祿(三五) 酒名(三五) 燒酒(三六) 紹興酒(三七) 滄酒(三八) 浦酒(三九) 燕窩(三九) 熊掌(三〇) 豆腐(三〇) 麪筋(三一) 不食物單(三三)

第五卷

東甌王始末(三三三) 王謝優劣(三四四) 張文忠公(三五五) 羅山全集(三三七) 文廟兩
遺像(三三七) 雙忠祠碑(三三八) 陳忠毅公傳(三三二) 福貝子事略(三三三) 張園楹
聯(三三八) 骨牌草(三三八) 江心寺詩(三三九) 揖峯亭詩(三四〇) 除夕元旦兩詩(三四一)
夢中詩(三四二) 浮石(三四三) 右旋螺(三四三) 天春(三四四) 颶風(三四四)

第六卷

戲綵亭聯(三四五) 看戲(三四五) 文班武班(三四六) 生旦淨末(三四七) 工尺(三四八)
封神傳(三四八) 姜太公(三四九) 甘羅(三四九) 蘇秦激張儀(三五〇) 貂蟬(三五二) 周
倉(三五二) 王昭君(三五二) 祝英臺(三五三) 單雄信(三五三) 尉遲恭(三五四) 李元
霸(三五四) 紅綃紅線(三五四) 長生殿(三五六) 雙忠傳(三五七) 脫靴(三五八) 卸甲封
王(三五八) 梁顥(三五九) 山門(三五九) 陳季常(三六〇) 掃秦(三六一) 孫白谷(三六一)
秋香(三六二) 一捧雪(三六三)

第七卷

道光年間四太傅(三六五) 元旦開筆(三六六) 上大人(三六七) 千家詩(三六八) 百家姓(三六八) 三字經(三六九) 萬字文(三六九) 手不釋卷(三七〇) 添注塗改(三七〇) 十六羅漢(三七〇) 四大金剛(三七三) 韋馱(三七三) 風調雨順(三七三) 國泰民安(三七三) 尼菴(三七四) 運木井(三七五) 十二屬(三七五) 楊公忌(三七六) 歸忌往亡(三七七) 賞善罰惡(三七七) 物故(三七八) 壁(三七八) 縉紳(三七九) 東西(三七九) 老草(三八〇) 求佛(三八〇) 十二經脈(三八一) 石門觀瀑(三八三) 温州科目(三八三) 武三元(三八四) 節儉正直詩(三八四)

第八卷

懸車(三八六) 黎明(三八六) 靈徹詩(三八七) 通用字(三八七) 同姓名(三八九) 自鳴鐘(三九〇) 龍泉窑(三九〇) 人學忌偶年(三九二) 秀才(三九二) 東面書正字(三九二)